

ゆかりの寺シリーズ その18

宮本武蔵 ゆかりの寺  
「龍野御坊 圓光寺（浄土真宗）」

宮本武蔵が13歳のとき、佐用平福で新当流兵法者有馬喜兵衛に勝ち、14歳で多くの剣士の集まる龍野で旅装を解き、圓光寺道場で鍛錬の後、武者修行に旅立ち但馬の兵法者秋山新左衛門に討ち勝ちました。武蔵17歳のとき、関ヶ原合戦に出陣しましたが戦に敗れ龍野へ帰りました。この時、武蔵18歳とされています。

この頃の圓光寺住職は第六代多田祐仙。多田源氏の系譜を継ぎ、石山本願寺の法難にも果敢に戦った当時の圓光寺にすると、武道は欠かせないものとして寺の武芸道場で「圓光寺流兵法」を伝えています。

武蔵は圓光寺道場で圓光流の兵法を学びました。瞑想しながら初めての兵法書『兵道鏡』を書き上げて武蔵流兵法を確立し、早速、地侍の落合忠右衛門に「圓明一流の兵法」の印可状を与えています。

この後も宮本武蔵は巖流島の決闘を前にして、圓光寺を訪れ、佐々木小次郎を相手に想定した鍛錬を行ったと伝えられています。



圓光寺本堂



圓光寺山門



宮本武蔵修練の地「石碑」

本堂内の換気を徹底し、参拝者にはマスク着用及びアルコール消毒液の使用をお願い致します。

〔法要開催の予定〕  
**四月八日**  
「永代経法要」  
(善教寺本堂)



〔法要開催の予定〕  
**三月十七日(金)**  
「柏原春季彼岸会」  
(柏原説教堂)  
講師 加藤英象師(広島県豊田郡大崎上島町淨泉寺)

午前九時半  
午前十一時半  
午前九時半  
法要終了

読經  
(正信偈)

〔宗祖聖人月忌・門信徒祥月命日法要〕  
(善教寺本堂)  
三月十六日(木)  
午後一時半  
\*毎月十六日に本堂において勤めております。

講師 中村啓誠師(本願寺布教専従員)  
\*仏教婦人会主催法要  
\*仏婦会員追悼法要・仏婦総会開催

午前九時半  
午前十時半  
午前十一時半  
午前九時半  
午前十時半  
午前九時半

朝席法話  
法要終了  
朝席法話  
總会  
讀經(正信偈)

午後二時半  
午後一時半  
午後一時半  
午後二時半  
午後一時半  
午後二時半

追悼法要(正信偈)  
昼席法話  
追悼法要(正信偈)  
昼席法話  
追悼法要(正信偈)

〔法要開催の予定〕  
**三月十日(金)**  
「仏教婦人会報恩講」  
(善教寺本堂)

今後の法要スケジュール